

試 験 地	受 験 番 号	氏 名

〔 受験地変更者は上欄のほか、本日の受験地と仮受験番号を記入してください。 〕  
 本日の受験地..... 仮受験番号 仮-.....

平成 24 年度

# 2級電気工事施工管理技術検定試験

## 学科試験問題

次の注意事項をよく読んでから始めてください。

### 〔注 意 事 項〕

1. ページ数は、表紙を入れて **25 ページ**です。
2. 試験時間は、**10時30分**から**13時**までです。
3. 問題の解答の仕方は、下記によってください。
  - イ. [No. 1]～[No. 12]までの **12 問題**のうちから、**8 問題**を選択し、解答してください。
  - ロ. [No. 13]～[No. 32]までの **20 問題**のうちから、**11 問題**を選択し、解答してください。
  - ハ. [No. 33]～[No. 38]までの **6 問題**のうちから、**3 問題**を選択し、解答してください。
  - ニ. [No. 39]の問題は、**必ず**解答してください。
  - ホ. [No. 40]～[No. 52]までの **13 問題**のうちから、**9 問題**を選択し、解答してください。
  - ヘ. [No. 53]～[No. 64]までの **12 問題**のうちから、**8 問題**を選択し、解答してください。
4. 選択問題の解答数が**指定数を超えた**場合は、**減点**となります。
5. 解答は、別の**解答用紙**に、**HB**で黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。  
それ以外のボールペン・サインペン・色鉛筆などを使用した場合は、**採点されません**。
6. 問題は、**四肢択一式**です。正解と思う肢の番号を次のマーク例にしたがってぬりつぶしてください。

マーク例	<input checked="" type="radio"/> ぬりつぶし
------	--

7. マークを訂正する場合は、消しかたが十分でないと指定数を超えた解答となりますので、**消しゴム**できれいに消して訂正してください。
8. 解答用紙は、雑書きしたり、よごしたり、折り曲げたりしないでください。
9. この問題用紙の余白を利用して、計算などのメモを取ることは自由です。
10. この問題用紙は、試験終了時刻まで在席した方のうち、希望者は持ち帰ることができます。  
途中退席者や希望しない方の問題用紙は、回収します。

※ 問題番号 [No.1]～[No.12] までの 12 問題のうちから、8 問題を選択し、解答してください。

[No. 1] 電線の断面を 2 秒間に 40 C(クーロン) の電荷が一定の割合で通過したときの電流の値として、正しいものはどれか。

1. 10 A
2. 20 A
3. 40 A
4. 80 A

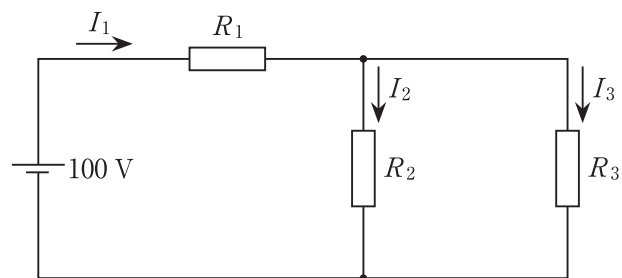
[No. 2] 磁石による磁力に関する記述として、不適当なものはどれか。

1. 異種の磁極の間には、吸引力が働く。
2. 磁力線は、N 極から出て S 極に入る。
3. 磁力線は、途中で分岐したり、交わったりすることがある。
4. 磁界の向きは、その点の磁力線の接線方向と一致する。

[No. 3] 図に示す回路において、抵抗  $R_1$ 、 $R_2$  及び  $R_3$  の合成抵抗と電流  $I_2$  の値の組合せとして、正しいものはどれか。

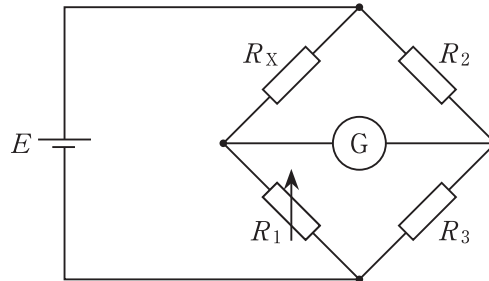
ただし、 $R_1 = 10 \Omega$ 、 $R_2 = 20 \Omega$ 、 $R_3 = 20 \Omega$  とし、電池の内部抵抗は無視するものとする。

- |    | 合成抵抗        | 電流 $I_2$ |
|----|-------------|----------|
| 1. | 20 $\Omega$ | 2.5 A    |
| 2. | 20 $\Omega$ | 5.0 A    |
| 3. | 50 $\Omega$ | 2.5 A    |
| 4. | 50 $\Omega$ | 5.0 A    |



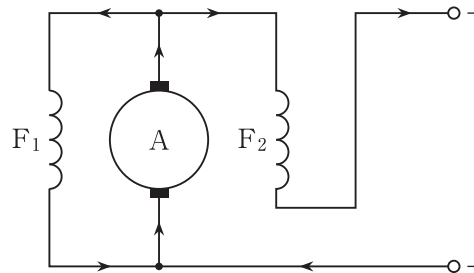
- [No. 4] 図に示すホイートストンブリッジ回路において、可変抵抗  $R_1$  を  $12.0 \Omega$  にしたとき、検流計  $G$  に電流が流れなくなった。このときの抵抗  $R_X$  の値として、正しいものはどれか。  
ただし、 $R_2 = 8.0 \Omega$ ,  $R_3 = 15.0 \Omega$  とする。

1.  $0.1 \Omega$
2.  $6.4 \Omega$
3.  $10.0 \Omega$
4.  $22.5 \Omega$



- [No. 5] 図に示す界磁巻線をもつ直流発電機の名称として、適切なものはどれか。  
ただし、 $A$  : 電機子  $F_1, F_2$  : 界磁巻線

1. 直巻発電機
2. 分巻発電機
3. 複巻発電機
4. 他励発電機



- [No. 6] 変圧器に用いる絶縁油の条件として、不適当なものはどれか。

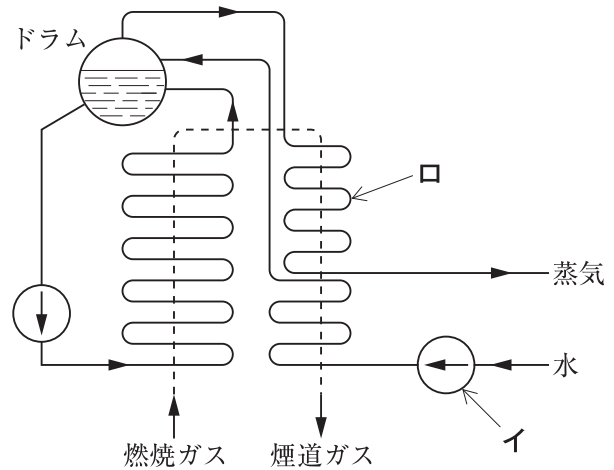
1. 絶縁耐力が大きい。
2. 冷却作用が大きい。
3. 引火点が低い。
4. 粘度が低い。

[No. 7] ガス遮断器に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 空気遮断器に比べて、開閉時の騒音が大きい。
2. 高電圧・大容量用として使用されている。
3. 空気遮断器に比べて、消弧能力が優れている。
4. 使用される SF<sub>6</sub> ガスは、空気に比べて絶縁耐力が大きい。

[No. 8] 図に示す汽力発電の強制循環ボイラにおいて、イとロの名称の組合せとして、適当なものはどれか。

- | イ        | ロ   |
|----------|-----|
| 1. 給水ポンプ | 過熱器 |
| 2. 給水ポンプ | 節炭器 |
| 3. 循環ポンプ | 過熱器 |
| 4. 循環ポンプ | 節炭器 |



[No. 9] 変電所の役割に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 送配電電圧の昇圧または降圧を行う。
2. 送配電系統の切換えを行い、電力の流れを調整する。
3. 事故が発生した送配電線を、電力系統から切り離す。
4. 送配電系統の周波数が一定になるように制御する。

〔No. 10〕 配電系統における電気方式のうち、単相2線式と比較した三相3線式の特徴として、**最も不適当なもの**はどれか。

ただし、線間電圧、力率及び送電距離は同一とし、材質と太さが同じ電線を用いるものとする。

1. 電線1条当たりの送電電力は大きくなる。
2. 送電電力が等しい場合には、送電損失が大きくなる。
3. 回転磁界が容易に得られ、電動機の使用に適している。
4. 3相分を合計した送電電力の瞬時値は一定になる。

〔No. 11〕 照明の光源に関する記述として、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 低圧ナトリウムランプは、単色光の光源であるため、演色性が悪い。
2. 高圧水銀ランプは、消灯直後の水銀蒸気圧が高いため、すぐには再始動できない。
3. メタルハライドランプは、高圧水銀ランプに比べ演色性が良い。
4. 蛍光ランプは、熱放射による発光を利用したものである。

〔No. 12〕 三相誘導電動機に関する記述として、**不適当なもの**はどれか。

1. 電氣的制動の方法として、発電制動や回生制動などがある。
2. 巻線形誘導電動機は、二次側に可変抵抗器を接続することで始動トルクを大きくできる。
3. かご形誘導電動機は、巻線形誘導電動機に比べて構造が簡単で堅ろうである。
4. 全負荷時に比べ、無負荷時は滑りが大きくなる。

※ 問題番号 [No.13]～[No.32] までの 20 問題のうちから、11 問題を選択し、解答してください。

[No. 13] 火力発電所の燃焼ガスによる大気汚染を軽減するために用いられる機器又は装置として、最も不適当なものはどれか。

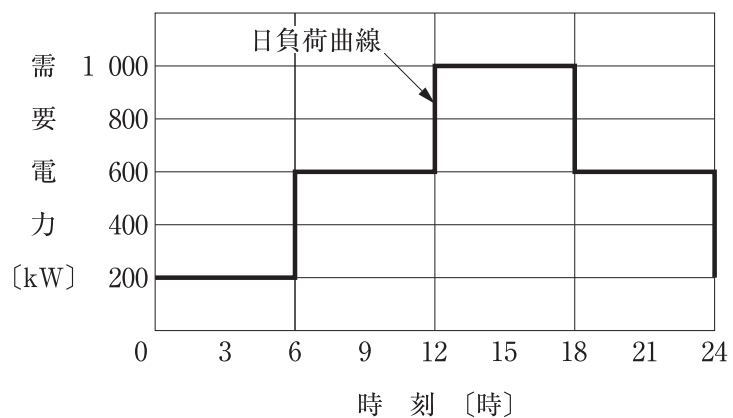
1. 脱硫装置
2. 空気予熱器
3. 電気集じん器
4. 脱硝装置

[No. 14] 油入変圧器の内部異常時に、発生するガスによる内圧の上昇の検出や異常圧力を緩和する装置として、最も不適当なものはどれか。

1. ブッフホルツ継電器
2. 放圧装置
3. 衝撃圧力継電器
4. ダイヤル形温度継電器

[No. 15] 図に示す日負荷曲線の日負荷率として、適当なものはどれか。

1. 40 %
2. 60 %
3. 80 %
4. 100 %

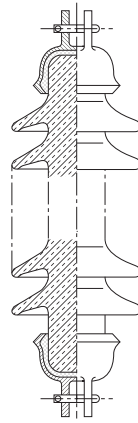


〔No. 16〕 配電線路に用いられる電線の記号と用途の組合せとして、最も不適当なものはどれか。

	記号	用途
1.	DV	高压架空引込用
2.	OW	低压架空配電用
3.	OC	高压架空配電用
4.	GV	接地用

〔No. 17〕 図のように両端に連結金具を持ち、塩害地域の架空送電線路に用いられているがいしの名称として、適当なものはどれか。

1. 懸垂がいし
2. 長幹がいし
3. ラインポストがいし
4. スモッグ(耐霧)がいし



〔No. 18〕 高圧架空配電線路に用いられる機材として、**不適當なもの**はどれか。

1. パッドマウント変圧器
2. 気中開閉器
3. 高圧ピンがいし
4. 鉄筋コンクリート柱

〔No. 19〕 架空送電線に発生する現象として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. ギャロッピング
2. コロナ振動
3. 水トリー
4. サブスパン振動

〔No. 20〕 配電系統の電力損失に関する記述として、**不適當なもの**はどれか。

1. 変圧器の鉄損は、負荷電流の2乗に比例する。
2. 電力ケーブルの抵抗損は、線路電流の2乗に比例する。
3. 電力ケーブルの損失には、抵抗損のほかに誘電損やシース損がある。
4. 変圧器の銅損は、巻線の抵抗損である。

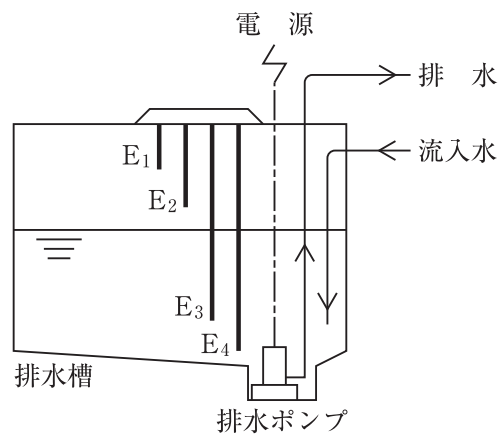


〔No. 21〕 事務所の室等のうち、「日本工業規格(JIS)」の照明設計基準上、維持照度の推奨値が**最も低いもの**はどれか。

1. 事務室
2. 会議室
3. 電気室
4. 廊下

〔No. 22〕 図に示す排水槽の満水警報付液面制御において、排水ポンプ停止用の電極棒として、**適当なもの**はどれか。

1. E<sub>1</sub>
2. E<sub>2</sub>
3. E<sub>3</sub>
4. E<sub>4</sub>



〔No. 23〕 低圧屋内幹線の電線太さを選定する場合に検討すべき項目として、**最も関係のないもの**はどれか。

1. 絶縁抵抗
2. 電線の種類
3. 布設方法
4. 電圧降下

〔No. 24〕 高圧受電設備に使用する断路器に関する記述として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. 受電用の断路器は、負荷電流が通じているときは開路できないようにする。
2. 高圧進相コンデンサの開閉装置として、断路器を設置する。
3. 縦に取り付ける場合は、切替断路器を除き、接触子(刃受)を上部とする。
4. ブレード(断路刃)は、開路した場合に充電しないよう負荷側とする。

〔No. 25〕 高圧受電設備の変圧器 100 kVA の一次側に設ける開閉装置として、「高圧受電設備規程」上、**不適當なもの**はどれか。

1. 高圧交流遮断器(CB)
2. 高圧交流負荷開閉器(LBS)
3. 高圧交流真空電磁接触器(VMC)
4. 高圧カットアウト(PC)

〔No. 26〕 建築物等の雷保護に関する用語として、「日本工業規格(JIS)」上、**関係のないもの**はどれか。

1. 接地棒
2. 突針
3. 開閉サージ
4. 保護角

[No. 27] 地中電線路に関する記述として、「電気設備の技術基準とその解釈」上、**不適當なもの**はどれか。

1. 地中箱は、車両その他の重量物の圧力に耐える構造とする。
2. 暗きょ式で施設する場合は、地中電線に耐燃措置を施すこと、又は暗きょ内に自動消火設備を施設することのいずれかにより、防火措置を施す。
3. 管路式で施設する場合は、ビニル電線(IV)を使用することができる。
4. 防食措置のない金属製の電線接続箱は、D種接地工事を施す。

[No. 28] 自動火災報知設備の設置が必要な防火対象物として、「消防法」上、**定められているもの**はどれか。

ただし、防火対象物は、延べ面積 300 m<sup>2</sup>、地上 2 階建てとし、各階とも無窓階でないものとする。

1. 飲食店
2. 教会
3. 工場
4. 倉庫

[No. 29] 自動火災報知設備の配線に関する記述として、「消防法」上、**誤っているもの**はどれか。

1. P 型 1 級受信機に接続する感知器の信号回路は送り配線とし、回路の末端に終端器を設けた。
2. 感知器回路の配線相互の間の絶縁抵抗が 50 MΩ であったので、良好と判断した。
3. P 型 1 級受信機に接続する感知器回路の配線の共通線は、1 本につき 7 警戒区域以下とした。
4. 感知器の信号回路の電線と、通路誘導灯の電源回路の電線とを同一の管の中に配線した。

[No. 30] テレビ共同受信設備に用いる機器に関する記述として、**不適當なもの**はどれか。

1. 分配器は、信号を均等に分けるために使用する。
2. 分岐器は、異なる周波数帯域別の信号を選別して取り出すために使用する。
3. ブースタは、信号を増幅するために使用する。
4. 混合器は、複数のアンテナで受信した信号を一つにまとめるために使用する。

[No. 31] 電車線のちょう架方式のうち、高速大容量の区間に用いられるものとして、**最も適當なもの**はどれか。

1. 直接ちょう架式
2. 変形 Y 形シンプルカテナリ式
3. ダブルメッセンジャ式
4. コンパウンドカテナリ式

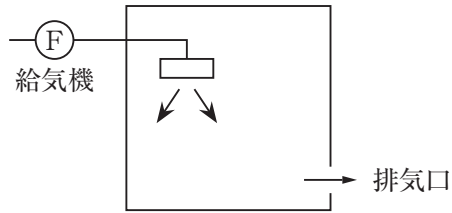
[No. 32] 道路トンネル照明に関する記述として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. 入口部照明の区間の長さは、設計速度が速いほど長くする。
2. 入口部照明の路面輝度は、野外輝度の低下に応じて低くする。
3. 基本照明の平均路面輝度は、設計速度が速いほど高くする。
4. 交通量の少ない夜間の基本照明の平均路面輝度は、昼間より高くする。

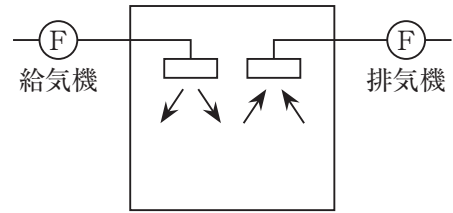
※ 問題番号 [No.33]～[No.38] までの 6 問題のうちから、3 問題を選択し、解答してください。

[No. 33] 室名とその用途に適した機械換気方式を示す図の組合せとして、最も不適当なものはどれか。

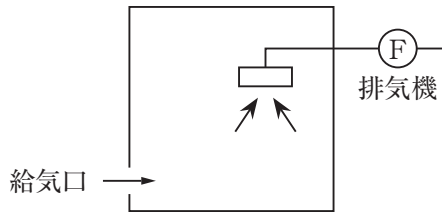
1. 湯沸室



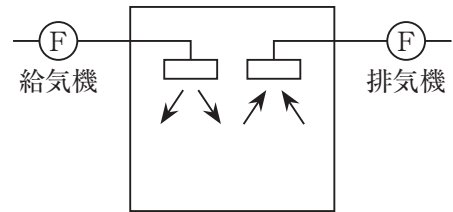
2. 厨房



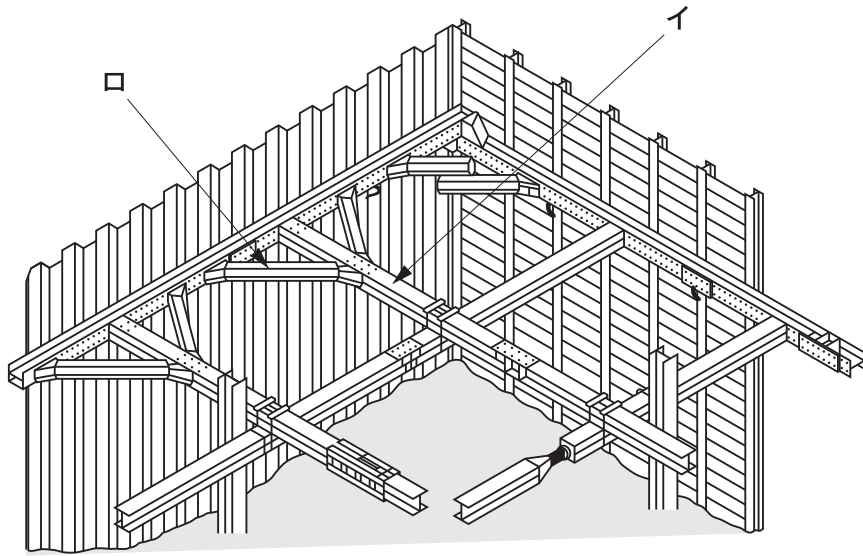
3. 便所



4. 自家発電機室



[No. 34] 図に示す山留め支保工のうち、イとロの名称の組合せとして、**適当なもの**はどれか。



- |    | イ   | ロ    |
|----|-----|------|
| 1. | 切梁  | 中間杭  |
| 2. | 切梁  | 火打ち梁 |
| 3. | 腹起し | 中間杭  |
| 4. | 腹起し | 火打ち梁 |

[No. 35] 測量に関する次の文章に該当する用語として、**適当なもの**はどれか。

「アリゲードや磁針箱等を用いて測量と製図を現地で同時に行うもので、精度は一般に他の測量に及ばないが、作業が簡便で迅速に行うことができる。」

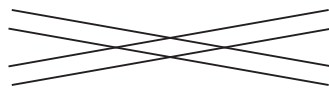
1. 平板測量
2. スタジア測量
3. 直接水準測量
4. トラバース測量

〔No. 36〕 地中送電線路における管路等の埋設工法として、**不適當なもの**はどれか。

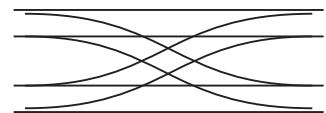
1. 小口径推進工法
2. 刃口推進工法
3. セミシールド工法
4. ウェルポイント工法

〔No. 37〕 鉄道の線路における分岐器類の名称と図の組合せとして、**不適當なもの**はどれか。

1. ダイヤモンドクロッシング



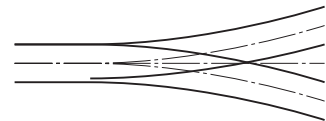
2. 普通シーサースクロッシング



3. 外方分岐器



4. 両開き分岐器



〔No. 38〕 鉄筋コンクリート構造と比較した鉄骨構造の特徴に関する記述として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. 骨組の部材断面が自由に製作でき、任意に接合できるので、さまざまなデザインに対応しやすい。
2. 鋼材は強度が大きく粘り強いので、小さな断面で大きな荷重に耐えられる。
3. 鋼材は不燃材であるので、火災で高温になっても骨組の強さを維持できる。
4. 骨組の部材は工場で加工されるので、現場の施工期間を短くできる。

※ 問題番号〔No.39〕の問題は、必ず解答してください。

〔No. 39〕 遮断器の文字記号と用語の組合せとして、「日本電機工業会規格(JEM)」上、誤っているものはどれか。

	文字記号	用語
1.	VCB	真空遮断器
2.	GCB	ガス遮断器
3.	MCCB	磁気遮断器
4.	ELCB	漏電遮断器



※ 問題番号〔No.40〕～〔No.52〕までの13問題のうちから、9問題を選択し、解答してください。

〔No. 40〕 屋外変電所の施工に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 変電機器の据付けは、架線工事などの上部作業の開始前に行った。
2. がいしは、手拭清掃とメガテストにより汚れや破損の有無の確認を行った。
3. 架線工事での電線は、端子挿入寸法や端子圧縮時の伸び寸法を考慮して切断を行った。
4. 変圧器やガス絶縁開閉装置(GIS)などの現場組立ては、じんあいの侵入を防止するためにビニルシートで仕切って行った。

〔No. 41〕 高圧架空配電線路の施工に関する記述として、不適当なものはどれか。

1. 地盤が軟弱な箇所の電柱には、堅ろうな根かせを施した。
2. 高圧架空電線の引留支持には、玉がいしを使用した。
3. 支線の埋設部分には、打込み式アンカを使用した。
4. 高圧架空電線の分岐接続には、圧縮型分岐スリーブを使用した。

〔No. 42〕 低圧屋内配線の施設場所と工事の種類のご組合せとして、「電気設備の技術基準とその解釈」上、不適当なものはどれか。

ただし、使用電圧は100 Vとし、事務所ビルの乾燥した場所に施設するものとする。

施設場所	工事の種類
1. 展開した場所	ライティングダクト工事
2. 展開した場所	ビニルケーブル(VVR)を用いたケーブル工事
3. 点検できない隠ぺい場所	PF管を用いた合成樹脂管工事
4. 点検できない隠ぺい場所	金属ダクト工事

[No. 43] 電気鉄道における架空き電線路の施工に関する記述として、**最も不適当なもの**はどれか。

1. き電線を2条一括して架設する場合、風圧等による電線相互の異常な振れを防止するために、束合金具を取り付けた。
2. き電分岐箇所は、循環電流によるちょう架線の素線切れなどを防ぐために、トロリ線とちょう架線とを接続した。
3. き電線相互の接続は、圧着接続とした。
4. き電線の支持方法は、垂ちょう方式とした。

[No. 44] 有線電気通信設備の線路に関する記述として、「有線電気通信法」上、**誤っているもの**はどれか。

ただし、光ファイバは除くものとする。

1. 河川を横断する架空電線は、舟行に支障を及ぼすおそれがない高さとした。
2. 横断歩道橋の上に設置する架空電線は、その路面から2.5 mの高さとした。
3. ケーブルを使用した地中電線と高圧の地中強電流電線との離隔距離が10 cm未満となるので、その間に堅ろうかつ耐火性の隔壁を設けた。
4. 屋内電線(通信線)が低圧の屋内強電流ケーブルと接近するので、強電流ケーブルに接触しないように設置した。

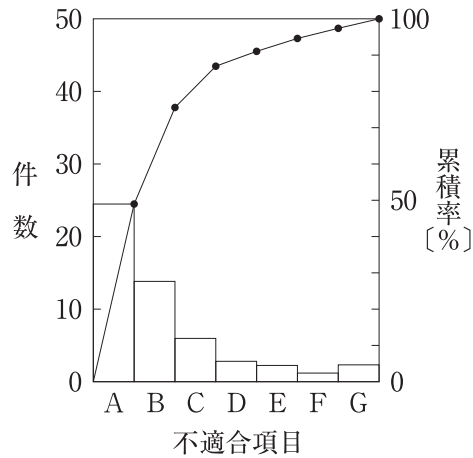
[No. 45] 「公共工事標準請負契約約款」上、設計図書に**含まれないもの**はどれか。

1. 仕様書
2. 現場説明書
3. 現場説明に対する質問回答書
4. 請負代金内訳書



[No. 49] 図に示す品質管理に用いる図表の名称として、**適当なもの**はどれか。

1. 管理図
2. 特性要因図
3. パレート図
4. ヒストグラム



[No. 50] 接地抵抗計による接地抵抗の測定に関する記述として、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 測定用補助接地棒(P, C)は、被測定接地極(E)を中心として両側に配置した。
2. 測定前に、接地端子箱内で機器側と接地極側の端子を切り離した。
3. 測定前に、接地抵抗計の電池の電圧を確認した。
4. 検流計の指針が0(ゼロ)を指示したときのダイヤルの目盛りを読んだ。

[No. 51] 労働者の感電の危険を防止するための措置に関する記述として、「労働安全衛生法」上、**誤っているもの**はどれか。

1. 作業中に感電のおそれのある電気機械器具に、感電注意の表示をしたので、その充電部分の感電を防止するための囲い及び絶縁覆いを省略した。
2. 電気取扱者以外の者の立入りを禁止した配電盤室等区画された場所に、電気機械器具を設置したので、その充電部分の感電を防止するための囲い及び絶縁覆いを省略した。
3. 電気機械器具の操作部分は、操作の際に、感電の危険を防止するため、必要な照度を保持した。
4. 移動電線に接続する手持型の電灯は、感電の危険を防止するため、ガード付きとした。

[No. 52] ガス溶接等の業務に使用する溶解アセチレンの容器の取扱いに関する記述として、「労働安全衛生法」上、誤っているものはどれか。

1. 容器の温度を 40 ℃ 以下に保つこと。
2. 運搬するときは、キャップを施すこと。
3. 保管するときは、転倒を防止するために横にして置くこと。
4. 使用前又は使用中の容器とこれら以外の容器との区別を明らかにしておくこと。

※ 問題番号〔No.53〕～〔No.64〕までの12問題のうちから、8問題を選択し、解答してください。

〔No. 53〕 建設業の許可に関する記述として、「建設業法」上、誤っているものはどれか。

1. 特定建設業を営もうとする者は国土交通大臣の、一般建設業を営もうとする者は都道府県知事の許可を受けなければならない。
2. 一般建設業の許可は、5年ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力を失う。
3. 電気工事業に係る一般建設業の許可を受けた者が、電気工事業に係る特定建設業の許可を受けたときは、その一般建設業の許可は効力を失う。
4. 建設業者は、許可を受けた建設業に係る建設工事を請け負う場合においては、当該建設工事に附帯する他の建設業に係る建設工事を請け負うことができる。

〔No. 54〕 建設工事の施工技術の確保に関する記述として、「建設業法」上、誤っているものはどれか。

1. 発注者から直接電気工事を請け負った一般建設業者は、当該工事現場に主任技術者を置かなければならない。
2. 主任技術者及び監理技術者は、当該建設工事の施工に従事する者の技術上の指導監督の職務を誠実に行わなければならない。
3. 多数の者が利用する施設に関する重要な建設工事で政令で定めるものに置く主任技術者又は監理技術者は、工事現場ごとに専任の者でなければならない。
4. 発注者から直接電気工事を請け負った特定建設業者は、請け負った工事を下請に出さず自ら施工した場合でも、当該工事現場に監理技術者を置かなければならない。

〔No. 55〕 保安規程に関する記述として、「電気事業法」上、誤っているものはどれか。

1. 事業用電気工作物を設置する者が定める。
2. 事業用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安を確保するために定める。
3. 保安を一体的に確保することが必要な事業用電気工作物の組織ごとに定める。
4. 事業用電気工作物の使用の開始後、遅滞なく届け出る。

〔No. 56〕 一般用電気工作物に係る作業のうち、「電気工事士法」上、電気工事士が従事しなくても保安上支障がないと認められるものはどれか。

ただし、電線は電気さくの電線及びそれに接続する電線を除く。

1. 露出型コンセントを取り換える作業
2. 埋込型点滅器を取り換える作業
3. 電線を直接造営材に取り付ける作業
4. 電線管を曲げる作業

〔No. 57〕 電気工事業者が、一般用電気工事のみの業務を行う営業所に備えなければならない器具として、「電気工事業の業務の適正化に関する法律」上、定められているものはどれか。

1. 低圧検電器
2. 接地抵抗計
3. 継電器試験装置
4. 絶縁耐力試験装置

〔No. 58〕 電気工事士等に関する記述として、「電気工事士法」上、誤っているものはどれか。

1. 電気工事士免状は、都道府県知事が交付する。
2. 電気工事士免状の種類は、第一種電気工事士免状及び第二種電気工事士免状である。
3. 経済産業大臣は、認定電気工事従事者認定証の返納を命ずることができる。
4. 特種電気工事資格者認定証は、都道府県知事が交付する。

[No. 59] 建築設備として、「建築基準法」上、定められていないものはどれか。  
ただし、建築物に設けるものとする。

1. 電気設備
2. 昇降機
3. 煙突
4. 非常用の進入口

[No. 60] 消防用設備等の設置に係る工事のうち、消防設備士でなければ行ってはならない工事として、「消防法」上、定められていないものはどれか。  
ただし、電源の部分を除く。

1. 泡消火設備
2. 誘導灯
3. ハロゲン化物消火設備
4. 消防機関へ通報する火災報知設備

[No. 61] 建設業における安全衛生推進者の選任に関する記述として、「労働安全衛生法」上、誤っているものはどれか。

1. 事業者は、常時10人以上50人未満の労働者を使用する事業場において選任しなければならない。
2. 事業者は、選任すべき事由が発生した日から30日以内に選任しなければならない。
3. 事業者は、都道府県労働局長の登録を受けた者が行う講習を修了した者、又は業務を担当するために必要な能力を有すると認められる者のうちから選任しなければならない。
4. 事業者は、選任した安全衛生推進者の氏名を作業場の見やすい個所に掲示する等により、関係労働者に周知させなければならない。



[No. 62] 労働者の就業及び健康管理等に関する記述として、「労働安全衛生法」上、誤っているものはどれか。

1. 事業者は、健康診断の結果に基づき、健康診断個人票を作成して、これを3年間保存しなければならない。
2. 事業者は、労働者に対し、厚生労働省令で定めるところにより、医師による健康診断を行わなければならない。
3. 事業者は、常時50人以上の労働者を使用する事業場には、産業医を選任し、その者に労働者の健康管理等を行わせなければならない。
4. 事業者は、中高年齢者については、その心身の条件に応じて適正な配置を行うように努めなければならない。

[No. 63] 満18歳に満たない者を就かせてはならない業務から、「労働基準法」上、除かれているものはどれか。

1. クレーンの運転の業務
2. 床上における足場の組立の補助作業の業務
3. 土砂が崩壊するおそれのある場所における業務
4. 動力により駆動される土木建築用機械の運転の業務

[No. 64] 「大気汚染防止法」上、ばい煙として定められていないものはどれか。  
ただし、燃焼に伴い発生する物質とする。

1. 塩化水素
2. いおう酸化物
3. 二酸化炭素
4. 窒素酸化物